



# ラッキーナスビ2.5



## 新しい宮附の鼓動、ここに。

### 新しい宮附の鼓動

#### 今あるものを最大限に

#### ○ ○ ○ ○ ○ さんの 作品に学ぶ

「今月はどんなことを目標にがんばろうかな?」「今月の目標は達成できたかな?」「体育大会やトウモロコシ販売ではどんなことができたかな?」

○ ○ ○ ○ ○ さんが昨年1年間かけて作り上げた「学びの記録」に全校生徒が注目した。

○ ○ ○ ○ ○ さんをはじめ、E級の生徒たちは、自分たちの学びの記録を一冊のファイルにまとめ、いつでもふり返ることができるようになっている。

E級のこのような取組から大事なことを学ぶことができる。それは「学びの記録を残し、自分で自分の成長をふり返ることの良さ」だ。学校で配られるたぐさんの資料やプリント、自分が書いた作文などをバラバラに保管していることが多かったのではないだろうか。具体的な目標を設定せずに行事等に取り組んでいることが多かったのではないだろうか。そのため、目標に照らしたふり返しをすることも難しかったのではないだろうか。「学びの記録」の最先端を行くE級から、私たちは学ぶことがたくさんある。

#### ※最大限に活用しよう

9日(月)に行われた全体オリエンテーションでは、今年度の新しい取組「新しい宮附の鼓動」が説明された。

「キャリア」について「人生の歩み(キャリア)の8割は偶然の出来事によって決まっている」という事実が提示された。「だからこそ自分の人生にとってのラッキーチャンスをとくさん呼び込もう」という提案が行われた。

その具体策として3つのごとが提案された。①E級が取り組む「学びの記録」にチャレンジすること、②自分からどんどんメモをとること、③生徒手帳を活用し、先を見て行動すること、この3つである。

これらの具体策は、どれも「今あるものを最大限に活用する」という軸で貫かれている。たとえば、メモはその好例だ。いろいろな場面で行ういろいろな人が話をする。それはこれまでと同じだ。そこでメモをとって、記録し、自分の学びにしていくことによって、人の話を最大限に活用することができるといえる。みんなで見よう。



#### ≫みんなの声～オリエンテーション編～

僕は今日のオリエンテーションで、「偶然」「ラッキー」という言葉が心に残りました。人生の歩みの8割は偶然の出来事によって決まる。つまり、この仲間と出会えたのも偶然だから、この出会いを大切にしようと思えました。また、この出会いを自分にとっての「ラッキー」にし、自分を成長させてくれる、互いに成長し合えるような関係を様々な行事を通してつくっていきたいです。(2D・○○○○くん)



仲間との出会いを、自分はもちろん、相手にとっての「ラッキーチャンス」にしていこうとする姿勢。それこそが、人生にとっての「ラッキー」を増やしていく近道です。新しい仲間と出会った4月を大切に過ごしていきましょう。

宿題(勉強)や部活でもそうだが、人に無理やりやらされるより、自分から勉強、練習することにより、「知識や視野をどんどん広げよう!」と思えることができると思います。だから何事も自分から取り組み、工夫を加えて、考えをもつことによって『自己流』が生まれ、その世界を大きくすることができるはず。これからも、人に言われたからではなく、自分がやりたかったから、と人に言えるようにしていきたいです。(2B・○○○○○さん)



自分の内側からわき出てくるやる気(モチベーション)を大事にしていこうとする構えをもつことで、いろいろなことへの取り組み方が変わりますね。勉強するにも、部活をするにも理由があります。理由を追究してきましょう。

#### 体育大会の鼓動が聞こえた

オリエンテーションの後半では、体育大会についての説明が行われた。全校保健委員長の○○○○○さんが、今年度の体育大会について熱く、そして丁寧に説明した。

○○○○○さんの一番の主張は「全校生徒一人一人が物語を創り出してほしい。そして、その物語を体育大会だけで完結させるのではなく、橘祭やPTCC討論会へと続く物語にしてほしい。」というものであった。

体育大会を成功させるためには、体育大会だけ頑張ればよいのではなく、体育大会に続く様々な活動へ繋がりをもちたせることが必要であるという主張は「行事は完結させるものではなく、繋げるものである」という強烈なメッセージを全校生徒へと投げかけるものとなった。想いに応えよう。

～Family賞の「真の目的」と「目標」～

3.0 ファミリーとしてのつながりを強める! (目的)

2.5

2.0 ファミリー賞とるぞ! (目標)

(目的)を達成する過程に(目標)がある。「真の目的」にたどり着けるように様々な方法を考える!

実行委員の想い

1冊の本に、新たに1ページ、また1ページと、物語を書き続ける。

合唱コンクールやPTCC討論会に繋げてほしい。

主人公は全校生徒!!